

GUNMA TOYOTA

×

国立大学法人 群馬大学

NATIONAL UNIVERSITY CORPORATION
GUNMA UNIVERSITY

2019年7月20日(土)

データ解析プロジェクト
成果発表会

現代の若者にとっての車の価値とは？ ～ 調査と分析から傾向を探る ～

社会人のためのデータ解析履修生：
岩瀬直子，栗原正幸

データ解析プログラム学部生：
井本千晶，杉本由香里，長場郁矢

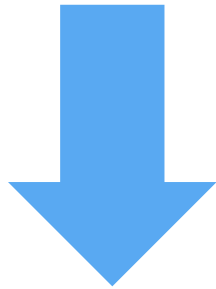
担当教員：
永野 清仁（群馬大学社会情報学部）

協力：
吉田英司，井野将之，安達真理
（群馬トヨタ自動車株式会社）

本グループの活動内容

2018年12月実施 「大学生の自動車購買行動の実態調査」

社会情報学部 と 群馬トヨタ の共同調査



いくつかの課題が明らかになり
今回新たに次の調査を実施

2019年6月実施 「「暮らしの中の自動車」に関する意識調査」

社会情報学部 と 群馬トヨタ の共同調査

大学生の自動車の所有や利用，免許取得などへの
価値観に関する調査

現在の大学生の車に対する向き合い方について，
新・旧データの分析を通じて明らかにする

現代の若者にとっての車の価値とは？

1. 調査の目的とテーマ
2. マイカー所有に影響する要素
3. 車に対する価値観、特にステータス・個性の表現について
4. まとめ

1. 調査の目的 とテーマ

1.1 新調査のテーマ設定のきっかけ

1.2 調査・分析の目的

1.3 分析に使用したデータ

1.4 新調査の実施について

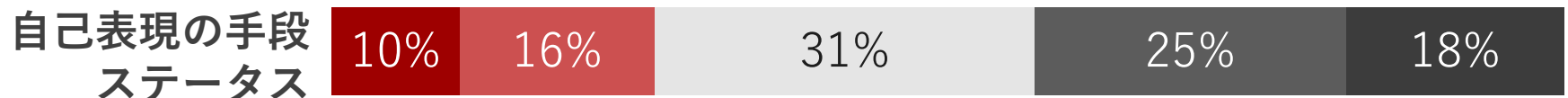
1.5 新データを眺める

新調査のテーマ設定のきっかけ

前回の調査（18年12月）で明らかになった世代間ギャップ

Q 車にはどのような価値がある？（n=328）

とても価値がある やや価値がある どちらともいえない あまり価値がない 全く価値がない



ステータスって考え方好きじゃないかも

ええ！？
車といえばステータスでは？



大学生



上の世代

新調査のテーマ設定のきっかけ

前回の調査（18年12月）の結果

Q 車にはどのような価値がある？（n=328）

	価値がある	平均点	
移動手段	96%	4.74	
楽しみをもたらす	60%	3.69	
運転を楽しむ	58%	3.66	バブル期世代の 感覚では驚き
自己表現の手段 ステータス	26%	2.76	← 最低点

※「価値がある」…「とても価値がある」と「やや価値がある」の合計

調査・分析の目的

前回の調査（‘18年12月）で明らかになった世代間ギャップ



“かつて”の感覚でのマーケティングや販売促進の方法では、
いまの若者には響かないのではないか？



本調査・分析の目的

今の若者（大学生）の車に対する意識

- ✓ なぜ車を所有しているのか、いないのか
- ✓ 車にどのような価値を感じているのか

などを明らかにする。

調査結果、分析結果から、群馬トヨタへ提案

今回使用するデータ

新データ

「暮らしの中の自動車」に関する意識調査

今回のプロジェクトで実施した新調査

質問票配布から回収までの期間： **2019年6月10日～20日**

調査母集団： 群馬大学 社会情報学部の1～4年生

サンプルサイズ： 質問票 390部 配布， **334** 部 回収（回収率 85.6%）

旧データ

「大学生の自動車購買行動の実態調査」

質問票配布から回収までの期間： 2018年12月10日～21日

調査母集団： 群馬大学 社会情報学部の1～4年生

サンプルサイズ： 質問票 390部 配布， **328**部 回収（回収率 84%）

分析では、**新データを中心に、一部旧データを利用**

新調査の実施について



2019年6月実施の「**暮らしの中の自動車**」に関する意識調査」は2018年12月に群馬トヨタ自動車株式会社と群馬大学社会情報学部データ解析プログラムWGおよび同プログラム学部学生が共同で実施した、「**大学生の自動車購買行動の実態調査**」の追加調査です。先の調査で明らかになった課題を解決することを目指します。

本プロジェクトの活動では、群馬トヨタ自動車株式会社の協力のもと、大学生の自動車の所有や利用、免許取得などへの価値観について明らかにするためのアンケート調査を実施しました。

新データ「暮らしの中の自動車に関する意識調査」を眺める

新データ 「暮らしの中の自動車」に関する意識調査

まずは、新データの次のアンケート結果の概略を見る

Q7. 自動車所有に関する価値観 項目数15

Q8. 運転免許についての意識 項目数8

Q9. 自動車の運転や利用への意識 項目数12

Q10. 優先的にお金を使ってもよいこと 項目数15

Q7～Q10 はすべて 5 段階評価

あてはまる ややあてはまる どちらでもない あまりあてはまらない あてはまらない

新データ全体の概略については別紙を参照のこと

新データ「暮らしの中の自動車に関する意識調査」を眺める

Q7. 自動車所有に関する価値観について (n=334)

(やや) あてはまる

(やや) あてはまる

デザインや色にこだわる ことに意味がある	57 %	最新の車の動向を知りたい	26 %
車の所有自体に価値がある	54 %	珍しい車の所有に価値がある	23 %
車は持ち主の個性を表す	49 %	高級車の所有に価値がある	22 %
新車で購入したい	40 %	中古で購入したい	21 %
車本体にお金をかける ことに意味がある	36 %	軽自動車の所有に価値がある	18 %
憧れのメーカー等がある	30 %	車維持にお金をかけたい	16 %
(軽でない) 普通自動車の 所有に意味がある	29 %	車維持に労力をかけたい	16 %
周囲の人の車が気になる	29 %		

Q8. 運転免許について、どう考えるか (n=334)

(やや)あてはまる

免許取得の費用は負担	61 %
免許取得の時間は負担	59 %
運転免許の取得は当然	56 %
MT・AT選択は家族が影響する	43 %
MT・AT選択はよく考えるべき	38 %
MT・AT選択は友人などが影響する	22 %
ATではなくMTの取得に価値がある	20 %
ATよりMTの方が、結果的に手間や負担が少ない	17 %

新データ「暮らしの中の自動車に関する意識調査」を眺める

Q9. 自動車の運転や利用について、どう考えるか (n=334)

(やや) あてはまる

メンテナンスは重要 **72 %**

自動車の運転は楽しい
(楽しそう) **59 %**

自動車はできれば
自分で運転したい **50 %**

移動手段として
まず自動車を考える **50 %**

自動車に少しでもキズ
がつくと気になる **49 %**

自動運転技術には
期待している **47 %**

(やや) あてはまる

自動車の運転に苦手意識
や恐怖感がある **40 %**

他人の運転を見て不満に
感じることもある **34 %**

自動車はみんなで
乗るものである **26 %**

自動車の運転は
面倒である **26 %**

自分は自動車の運転が
うまい (と思う) **16 %**

他人の運転に乗る
ことは苦手である **16 %**

新データ「暮らしの中の自動車に関する意識調査」を眺める

Q10. 大学生生活で優先的にお金を使ってもよいことは？ (n=334)

(やや) あてはまる

友達との交流	77 %
飲食を楽しむこと	74 %
書籍、漫画、音楽、動画 などを楽しむこと	70 %
旅行を楽しむこと	70 %
スポーツ、ライブ等 イベントへの参加	64 %
ファッション	62 %
クラブ・サークル活動	43 %
ゲームを楽しむこと	41 %

(やや) あてはまる

資格習得への投資	40 %
スマホ等の通信費	36 %
パソコン等のデバイス	30 %
よい写真を撮ること	20 %
スポーツをする費用	18 %
良い自動車の所有	16 %
自動車の装備への投資	12 %

2. マイカー所有に影響する要素

2.1. マイカーの有無による差を見る

マイカー**非所有者**
186人

マイカー**所有者**
137人

2.2. マイカー所有者について居住形態で差を見る

どんな人
たちか？

マイカー所有で
一人暮らし
43人

マイカー所有で
同居
91人

2.3. マイカーが欲しい人はどんな人？ (旧データを用いた分析)

マイカーの非所有(186人)・所有(137人)による差を見る

目的：マイカー所有につながる要因を探る

方法：マイカー**非所有者（186人）**とマイカー**所有者（137人）**についてクロス集計を実施して、**どのような項目で差が出るかを見る**

差の出た項目から

- ✓ どのような要素がマイカー所有に働いているのか
- ✓ マイカー所有者の価値観に特徴はあるのか

などを考察する

マイカーの非所有(186人)・所有(137人)による差を見る

Q3 免許（区別なし）

	免許あり	免許なし
非所有	35.7%	64.3%
所有	97.8%	2.2%

p-value: 3.503002e-29

マイカーの所有者と
非所有者で免許の保有率
が大きく異なる

Q3 免許（区別あり）

	AT限定	MT	免許なし
非所有	26.5%	9.2%	64.3%
所有	61.0%	36.8%	2.2%

p-value: 3.807027e-29

マイカー所有者のほうが
MT免許の保有率が高い

マイカーの非所有(186人)・所有(137人)による差を見る

Q4 出身地(n=334)

	群馬	非群馬
非所有	33.9%	66.1%
所有	69.9%	30.1%

p-value: 3.68823e-10

参考 群馬県出身 49%

Q5 居住形態(n=334)

	同居	1人暮らし
非所有	38.1%	61.9%
所有	74.9%	25.1%

p-value: 7.783e-11

参考 1人暮らし 54%

大学が群馬にあることから、群馬出身と同居がほぼ重なる層だと思われる

群馬出身 ÷ 同居



車の所有に大きく影響

マイカーの非所有(186人)・所有(137人)による差を見る

Q7_5 (軽でない) 普通自動車の所有には価値がある

	あてはまらない	どちらでもない	あてはまる
非所有	29.6%	39.2%	31.2%
所有	44.1%	30.9%	25.0%

p-value: 0.026709

Q7_6 マイカーは新車で購入したい

	あてはまらない	どちらでもない	あてはまる
非所有	33.0%	23.8%	43.2%
所有	35.6%	29.6%	34.8%

p-value = 0.2772

Q7_7 マイカーは中古で購入したい

	あてはまらない	どちらでもない	あてはまる
非所有	41.9%	32.3%	25.8%
所有	46.3%	38.2%	15.4%

p-value = 0.07843

どの項目も、
非所有者の方が
「あてはまる」

マイカーの非所有(186人)・所有(137人)による差を見る

Q9_1 自動車の運転は楽しい（楽しそう）

	あてはまらない	どちらでもない	あてはまる
非所有	26.3%	21.0%	52.7%
所有	13.9%	17.5%	68.6%

p-value: 0.007909513

どちらも
「楽しい」

Q9_6 自動車の運転に苦手意識や恐怖感ある

	あてはまらない	どちらでもない	あてはまる
非所有	22.0%	26.3%	51.6%
所有	54.0%	22.6%	23.4%

p-value: 3.426797e-09

苦手意識や
恐怖感には差

Q9_3 自分は自動車の運転がうまい（と思う）

	あてはまらない	どちらでもない	あてはまる
非所有	63.2%	24.3%	12.4%
所有	47.1%	33.1%	19.9%

p-value: 0.01384942

どちらも
運転がうまい
と思わない

マイカーの非所有(186人)・所有(137人)による差を見る

Q10 学生生活で優先的にお金を使ってもよい項目

Q10_5 よい自動車の所有

	あてはまらない	どちらでもない	あてはまる
非所有	63.4%	22.6 %	14.0 %
所有	59.6 %	21.3 %	19.1 %

p-value = 0.07229

Q10_6 自動車の装備への投資

	あてはまらない	どちらでもない	あてはまる
非所有	68.3 %	23.1%	8.6%
所有	60.3 %	22.8%	16.9%

p-value = 0.07229

差はあるが
どちらも少ない

車にお金はかけたくない傾向

マイカーの非所有(186人)・所有(137人)による差を見る

Q12 実家の車所有台数

	0台	1台	2台	3台	4台以上
非所有	3.2%	21.6%	38.9%	21.6%	14.6%
所有	0.0%	3.6%	21.9%	47.4%	27.0%

p-value = 1.358e-10

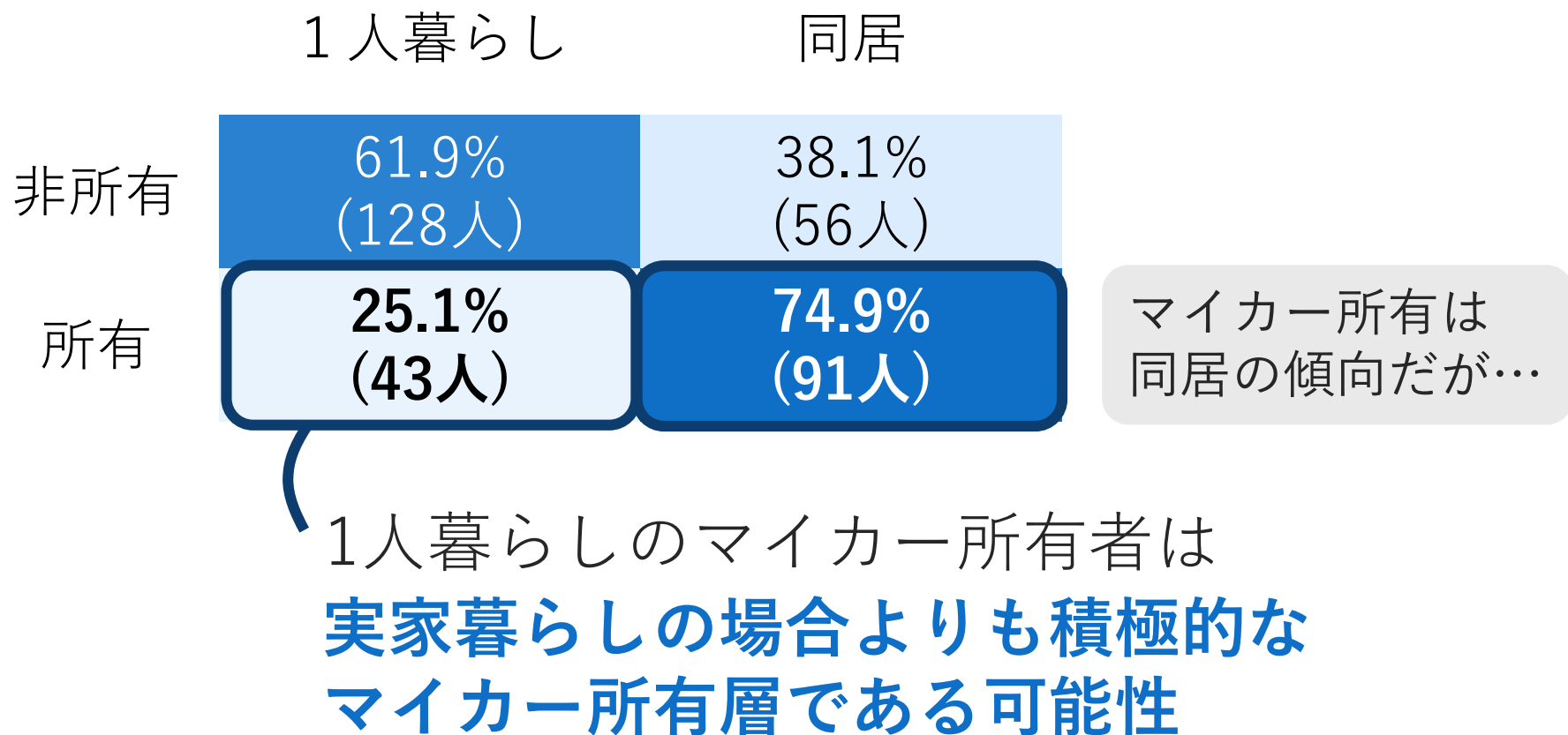
3台以上：合計**74.4%**

約 3/4

マイカー1人1台の家庭出身の大学生は
マイカー所有傾向

マイカー所有者のうち 一人暮らし (43人) と同居 (91人) の差を見る

マイカー所有 と 居住形態 (再掲)



マイカー所有者のうち 一人暮らし(43人)と同居(91人)の差を見る

大学生の一人暮らしと同居の一般的な特徴

居住人数	1人暮らし	2人以上
理由	通学のために一人暮らしをはじめた可能性が高い	実家暮らしの可能性が高い
金銭的傾向	家賃等、生活費の負担大。 ⇒車の所有・維持にかかるお金をかけにくい。	生活費があまりかからない。 ⇒車の所有・維持にお金を使いやすい。
通学の便	通学のために住居を決めた場合、通学に車が必要のない場所を選択できる。	もともと居住していた場所のため、通学の便が悪い可能性がある。
車の所有	所有しにくい 車の必要性が低い	所有しやすい 車の必要性が高い

車の所有 = 珍しい

車の所有 = 自然



積極的に車を所有したいという意思のある層の可能性

マイカー所有者のうち 一人暮らし(43人)と同居(91人)の差を見る

Q7 自動車の所有に対する価値観

		一人暮らし (平均点)	同居 (平均点)	P値
1	車の所有自体に価値	3.72	3.33	0.6327
2	高級車の所有に価値	2.74	2.13	0.05893
3	めずらしい車の所有に価値	2.60	2.29	0.3073
4	軽自動車の所有に価値	2.49	2.32	0.9243
5	普通自動車の所有に価値	2.91	2.64	0.06918
6	マイカーは新車で購入したい	3.05	3.04	0.9923
7	マイカーは中古で購入したい	2.58	2.63	0.0949
8	車は持ち主の個性を表す	3.26	3.51	0.5501
9	憧れのメーカー等がある	3.28	2.70	0.2261
10	周囲の人の車が気になる	2.84	2.63	0.8308
11	デザインや色にこだわることに意味がある	3.67	3.41	0.8239
12	車本体にお金をかけることに意味がある	3.35	2.92	0.1442
13	最新の車の動向を知りたい	2.67	2.59	0.2676
14	車維持にお金をかけたい	2.16	2.40	0.682
15	車維持に労力をかけたい	2.28	2.41	0.5114

マイカー所有者のうち 一人暮らし(43人)と同居(91人)の差を見る

Q8 運転免許についての考え

		一人暮らし (平均点)	同居 (平均点)	P値
1	運転免許の取得は当然	3.49	3.56	0.8828
2	免許取得の費用は負担	3.79	3.69	0.3883
3	免許取得の時間は負担	3.66	3.63	0.5845
4	MT・AT選択はよく考えるべき	2.91	3.06	0.7337
5	MT・AT選択は家族が影響する	3.16	3.21	0.7219
6	MT・AT選択は友人などが影響する	2.79	2.56	0.7382
7	ATではなくMTの取得に価値がある	2.51	2.47	0.4552
8	ATよりMTの方が、結果的に手間や負担が少ない	2.56	2.41	0.9313

マイカー所有者のうち 一人暮らし(43人)と同居(91人)の差を見る

Q9 自動車の運転や利用について

		一人暮らし (平均点)	同居 (平均点)	P値
1	車の運転は楽しい(楽しそう)	4.00	3.85	0.7024
2	車はできれば自分で運転したい	3.74	3.39	0.5973
3	自分は車の運転がうまい(と思う)	2.72	2.47	0.1841
4	他人の運転を見て不満に感じることもある	3.02	2.81	0.1145
5	車の運転は面倒である	2.47	2.62	0.4491
6	車の運転に苦手意識や恐怖感がある	2.37	2.63	0.4126
7	車に少しでもキズがつくと気になる	3.05	3.30	0.6491
8	車はみんなで乗るものである	2.91	2.77	0.8427
9	移動手段としてまず車を考える	4.05	4.11	0.914
10	自動運転技術には期待している	3.72	3.18	0.04861
11	メンテナンスは重要	3.98	3.96	0.7216
12	他人の運転に乗ることは苦手である	2.35	2.33	0.476

マイカー所有者のうち 一人暮らし(43人)と同居(91人)の差を見る

Q10 大学生生活で優先的にお金を使っても良いこと

		一人暮らし (平均点)	同居 (平均点)	P値
1	飲食を楽しむこと	3.95	3.92	0.3839
2	クラブ・サークル活動	3.40	3.12	0.2827
3	スポーツをする費用	2.6	2.2	0.3428
4	ファッション	3.86	3.59	0.1588
5	良い自動車の所有	2.37	2.36	0.8355
6	自動車設備への投資	2.40	2.28	0.8638
7	旅行を楽しむこと	3.95	3.91	0.9694
8	友だちとの交流	4.21	4.25	0.9518
9	よい写真を撮ること	2.58	2.30	0.5647
10	ゲームを楽しむこと	2.74	3.01	0.4957
11	パソコン等のデバイス	2.53	2.58	0.8209
12	スマホ等の通信費	2.86	2.81	0.9712
13	書籍, 漫画, 音楽, 動画などを楽しむこと	3.65	3.91	0.2864
14	スポーツ, ライブ等イベントへの参加	3.84	3.58	0.03402
15	資格取得への投資	3.19	2.90	0.2721

マイカー所有者のうち 一人暮らし(43人)と同居(91人)の差を見る

Q11 服装や持ち物を選ぶ際、気にしていること

あてはまらない どちらでもない あてはまる

Q11_1 家族の評価

一人	55.8%	23.3%	20.9%
同居	51.6%	27.5%	20.9%

ほぼ差がない

Q11_2 同性の評価

一人	16.3%	25.6%	58.1%
同居	28.6%	27.5%	44.0%

Q11_3 異性の評価

一人	16.3%	27.9%	55.8%
同居	26.4%	27.5%	46.2%

一人暮らしの方が
他人の評価を
気にする傾向

Q11_4 雑誌やSNSの 話題等、流行

一人	32.6%	30.2%	37.2%
同居	46.2%	29.7%	24.2%

Q11_5 自分の好みに 合っているか

一人	4.7%	16.3%	79.1%
同居	6.6%	16.5%	76.9%

ほぼ差がない

マイカー所有者のうち 一人暮らしと同居の差を見る

旧データ

Q24. 車の知識・情報はどのように得ているか？（n=157）

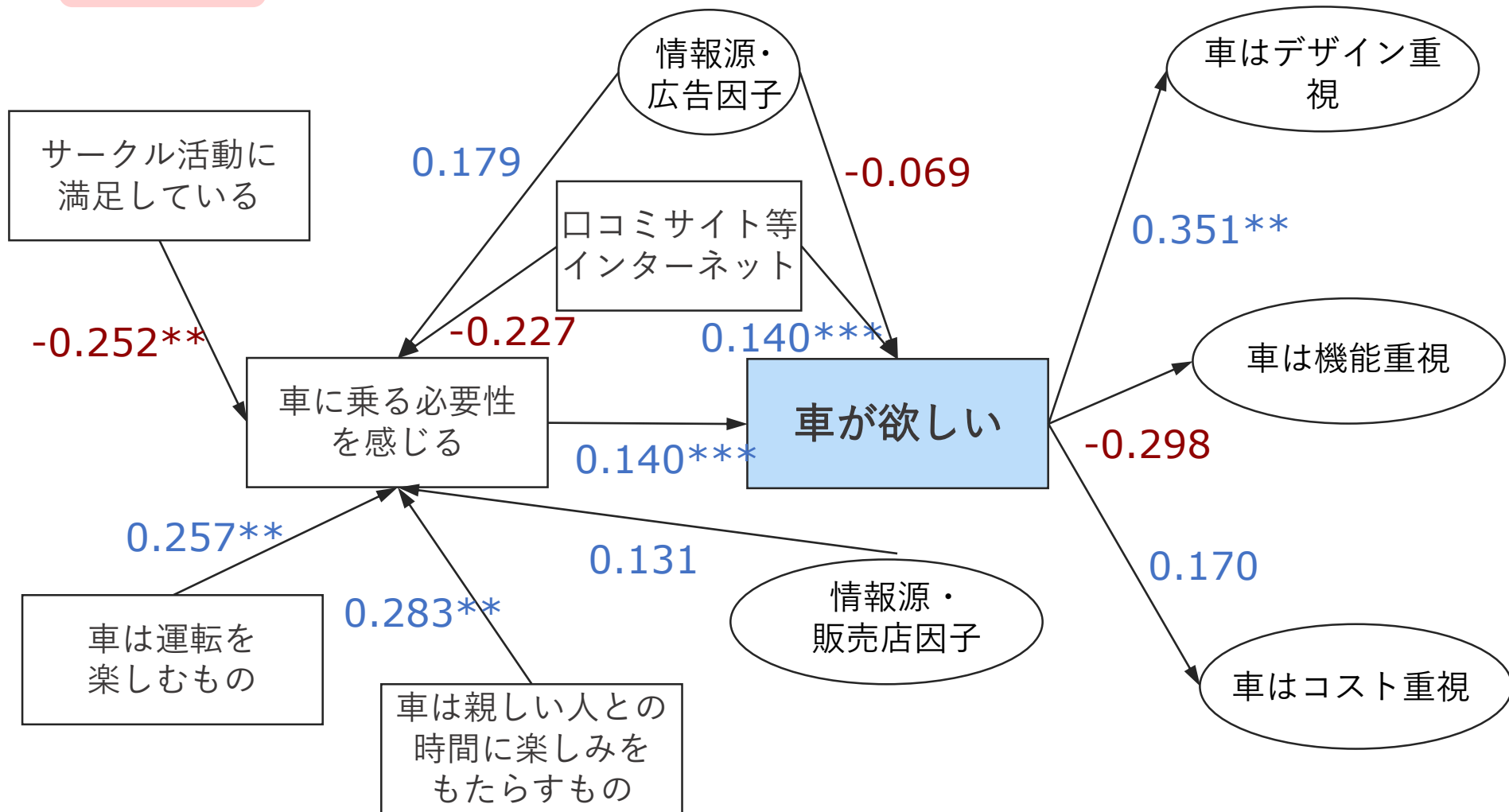
		一人暮らし (平均点)	同居 (平均点)
1	販売店の説明	3.24	3.15
2	パンフレット	2.56	2.81
3	TV・ラジオのCM	3.14	3.00
4	TV・ラジオの番組	2.80	2.57
5	新聞・雑誌の記事	2.53	2.22
6	SNS	2.72	2.67
7	公共场所の掲示・アナウンス	1.94	2.16
8	家族、友人、知人からの情報	3.50	3.61
9	インターネット	3.06	2.82
10	試乗体験	2.06	2.23

← 最も高い数値

車が欲しい人とはどんな人か：共分散構造分析

旧データ

分析結果の全体像



*** 1%水準
** 5%水準

マイカー所有に関するまとめ

- ・「車が好き・興味あるから所有する」というわけではない
- ・実家の車所有台数が大きく影響
- ・積極的マイカー所有層（一人暮らし & マイカーあり）でも、価値観に大きな差はないが、いろいろな要素に若干のプラスの傾向はある（全体的にポジティブな印象）
- ・積極的マイカー所有層は他者の評価を気にする傾向あり
- ・積極的マイカー所有層でも、車にお金はかけたくない
- ・車を持たない層は運転に苦手意識が大きいですが、車を所有して運転しているうちに苦手意識が減る可能性

3. 車の価値についての認識

3.1. 車の価値に関する新旧データの差

3.2. 「車は個性の表現」と思う人の特徴を探る

車は個性を
表現しない
85人

どちらとも
いえない
84人

**車は個性を
表現する**
165人

3.3. 「車はステータス」と思う人の特徴を探る

車はステータス
ではない
141人

どちらとも
いえない
101人

**車はステータス
である**
86人

(旧データを用いた分析)

車の価値に関する新・旧調査での差

旧データ Q21_4

車は「自己表現の手段、ステータス」

あてはまらない どちらでもない あてはまる

非所有	52.0%	30.4%	17.5%
所有	33.1%	31.2%	35.7%
全体	43%	31%	26%

新データ Q7_8

車は「持ち主の個性を表す」

あてはまらない どちらでもない あてはまる

非所有	22.6%	24.1%	53.3%
所有	27.4%	26.9%	45.7%
全体	26%	25%	49%

大きな
差

車の価値に関する新・旧調査での差

旧データ「車はステータス」と新データ「車は個性表現」の比較

車は 自己表現 、 ステータス だと思う	26%
車は 個性を表す アイテムだと思う	49%

大きな差

設問の違いは
「**ステータス**」の有無

車に対する現在の大学生の標準的な考え方（予想）

「**自己表現**」という、実用性以外の価値は認めているが
「**ステータス**」という概念には違和感

社会的地位や身分。
人と比べて上下を競うイメージ。

車の価値「車は個性の表現」を探る

目的：車の実用性以外の価値を重視する層の特徴を探る

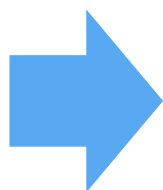
方法：「車は個性の表現」と思う人，思わない人について

車は個性を
表現しない
85人

どちらとも
いえない
84人

車は個性を
表現する
165人

クロス集計表
を眺める



「車は個性の表現」だと考える学生の特徴を中心に分析

※ここでは3グループ間に差があるかどうかについてはそれほど気にしない

車は個性の表現か、そうでないかで違いを見る

Q7_1 自動車の所有自体に価値がある

	あてはまらない	どちらでもない	あてはまる
非個性	41.7%	14.3%	44.0%
どちらでもない	21.4%	31.0 %	47.6%
車は個性	17.0%	20.0%	63.0%

p-value: 5.747642e-05

「個性表現」層では
車の所有の価値を高く評価

Q7_2 高級車の所有に価値がある

	あてはまらない	どちらでもない	あてはまる
非個性	82.4%	4.7%	12.9%
どちらでもない	52.4%	29.8%	17.9%
車は個性	49.7%	21.2%	29.1%

p-value: 1.165675e-06

他の層よりは高い数値だが
個性表現層でも半数が
あてはまらない

「個性の表現」に「高級であるかどうか」は影響しない

車は個性の表現か、そうでないかで違いを見る

Q7_4 軽自動車の所有に価値がある

	あてはまらない	どちらでもない	あてはまる
非個性	61.2%	22.4%	16.5%
どちらでもない	39.3%	38.1%	22.6%
車は個性	43.3%	40.9%	15.9%

p-value: 0.0148652

全般的にいえるが
軽自動車の価値は
それほど高く感じて
いない

Q7_5 (軽自動車ではない)普通自動車の所有に価値がある

	あてはまらない	どちらでもない	あてはまる
非個性	53.6%	27.4%	19.0%
どちらでもない	29.8%	39.3%	31.0%
車は個性	29.1%	38.8%	32.1%

p-value: 0.002595804

個性表現層にとって、
普通自動車でなければ
ならない、というほどのこ
とはない

車は個性の表現か、そうでないかで違いを見る

Q7_9 憧れている自動車のメーカーやブランドがある

あてはまらない どちらでもない あてはまる

非個性	76.5%	10.6%	12.9%
どちらでもない	51.2%	32.1%	16.7%
車は個性	39.4%	15.2%	45.5%

p-value: 5.837072e-11

個性表現層にとって
メーカーやブランド
よりも…

Q7_10 周囲の人が乗っている自動車のメーカーやブランドが気になる

あてはまらない どちらでもない あてはまる

非個性	81.2%	5.9%	12.9%
どちらでもない	50.0%	34.5%	15.5%
車は個性	38.2%	18.2%	43.6%

p-value: 5.292443e-13

Q7_11 自動車のデザインや色などにこだわることには意味がある

あてはまらない どちらでもない あてはまる

非個性	36.5%	24.7%	38.8%
どちらでもない	18.1%	42.2%	39.8%
車は個性	8.5%	17.0%	74.5%

p-value: 1.545409e-11

色やデザイン！

車は個性の表現か、そうでないかで違いを見る

Q7_12 自動車本体にお金をかけることには意味がある

	あてはまらない	どちらでもない	あてはまる
非個性	47.1%	29.4%	23.5%
どちらでもない	28.6%	52.4%	19.0%
車は個性	18.3%	31.1%	50.6%

p-value: 3.91624e-09

個性表現層にとって
好みの車の所有に
お金をかける価値あり

Q7_14 自動車の維持にお金をかけたい

	あてはまらない	どちらでもない	あてはまる
非個性	70.6%	18.8%	10.6%
どちらでもない	54.8%	40.5%	4.8%
車は個性	47.3%	27.9%	24.8%

p-value: 9.423942e-06

全般的に維持に
お金や労力は
かけたくない

Q7_15 自動車の維持に労力をかけたい

	あてはまらない	どちらでもない	あてはまる
非個性	74.1%	14.1%	11.8%
どちらでもない	59.5%	39.3%	1.2%
車は個性	49.1%	24.8%	26.1%

p-value: 6.192944e-08

車は個性の表現か、そうでないかで違いを見る

Q10 学生生活で優先的にお金を使ってもよい項目

Q10_5 良い自動車の所有

	あてはまらない	どちらでもない	あてはまる
非個性	77.6%	14.1%	8.2%
どちらでもない	65.6%	28.6%	6.0%
車は個性	51.8%	23.8%	24.4%

p-value: 2.520845e-05

マイカー所有者	59.6 %	21.3 %	19.1 %
---------	--------	--------	--------

Q10_6 自動車の装備への投資

	あてはまらない	どちらでもない	あてはまる
非個性	76.5%	14.1%	9.4%
どちらでもない	71.1%	25.3%	3.6%
車は個性	55.8%	26.7%	17.6%

p-value: 0.001222744

マイカー所有者	60.3 %	22.8%	16.9%
---------	--------	-------	-------

個性表現層でも
大半があてはまらない
他の層、マイカー所有者
全体よりは多い

車は個性の表現か、そうでないかで違いを見る

Q8_4 MT・AT限定の選択はよく考えるべき問題である

あてはまらない どちらでもない あてはまる

非個性	44.7%	23.5%	31.8%
どちらでもない	37.8%	32.9%	29.3%
車は個性	30.3%	24.2%	45.5%

p-value: 0.0374065

個性表現層は
免許の種別について
こだわりあり

Q8_5 MT・AT限定の選択は、家族の意見や意向が影響する

あてはまらない どちらでもない あてはまる

非個性	36.5%	22.4%	41.2%
どちらでもない	29.8%	35.7%	34.5%
車は個性	26.7%	24.2%	49.1%

p-value = 0.08478

各層で
友人などよりも
家族の影響

Q8_6 MT・AT限定の選択は、友人などの動向や意見が影響する

あてはまらない どちらでもない あてはまる

非個性	54.1%	28.2%	17.6%
どちらでもない	36.9%	48.8%	14.3%
車は個性	46.3%	25.6%	28.0%

p-value: 0.001063336

車は個性の表現か、そうでないかで違いを見る

Q8_7 AT限定ではなくMT免許を取得することには価値がある

	あてはまらない	どちらでもない	あてはまる
非個性	60.0%	17.6%	22.4%
どちらでもない	44.0%	46.4%	9.5%
車は個性	41.8%	35.2%	23.0%

p-value: 0.0003881866

MTの価値は
個性層と非個性層と
でさほど差がない

Q8_8 AT限定ではなくMT免許を取得したほうが、結果的に手間や負担が少ない

	あてはまらない	どちらでもない	あてはまる
非個性	58.8%	24.7%	16.5%
どちらでもない	45.2%	47.6%	7.1%
車は個性	48.5%	29.1%	22.4%

p-value: 0.001576075

Q8_5を鑑みると
家族の影響？

Ref: Q3 運転免許取得状況

	免許なし	AT免許	MT免許
非個性	42.4 %	38.9 %	16.5 %
どちらでもない	38.1 %	45.2 %	15.5 %
車は個性	36.4 %	38.2 %	24.8 %

実際はMT取得者の
割合が個性表現層
は他の層より高い

車は個性の表現か、そうでないかで違いを見る

Q9_1 自動車の運転は楽しい（楽しそう）

	あてはまらない	どちらでもない	あてはまる
非個性	35.3%	17.6%	47.1%
どちらでもない	21.4%	32.1%	46.4%
車は個性	13.3%	13.9%	72.7%

p-value: 1.865267e-06

Q9_2 自動車はできれば自分で運転したい

	あてはまらない	どちらでもない	あてはまる
非個性	38.8%	16.5%	44.7%
どちらでもない	32.1%	28.6%	39.3%
車は個性	24.4%	17.1%	58.5%

p-value: 0.01042255

個性表現層は
運転に対して
積極的・前向き

車は個性の表現か、そうでないかで違いを見る

Q9_7 自動車に少しでもキズがつくと気になる

	あてはまらない	どちらでもない	あてはまる
非個性	37.6%	17.6%	44.7%
どちらでもない	25.0%	39.3%	35.7%
車は個性	21.2%	20.0%	58.8%

p-value: 0.0001311546

個性表現層は
車の外観を
大切にする傾向

Q9_11 自動車のメンテナンスは重要である

	あてはまらない	どちらでもない	あてはまる
非個性	7.1%	24.7%	68.2%
どちらでもない	8.3%	36.9%	54.8%
車は個性	1.8%	15.8%	82.4%

p-value: 0.0001242635

全般的にお金はかけたく
ない（Q10_5,6より）が
メンテナンス重要性は認識

車は個性の表現か，そうでないかで違いを見る

Q10 学生生活で優先的にお金を使ってもよい項目について

人との交流関連で優先的にお金を使っても良いと考える人の割合
(7項目の平均値)

車は個性を
表現しない
85人

50.7%

どちらとも
いえない
84人

58.0%

車は個性を
表現する
165人

68.0%

飲食を楽しむこと
クラブ・サークル等の活動
ファッションや身だしなみ
旅行を楽しむこと
友達との交流
スマホ等の通信費
イベントの参加

車は個性の表現か、そうでないかで違いを見る

Q11 服装や持ち物を選ぶ際、気にしていること

		あてはまらない	どちらでもない	あてはまる
Q11_1 家族の評価	非個性	61.2%	15.3%	23.5%
	どちらでもない	47.6%	32.1%	20.2%
	車は個性	43.0%	20.6%	36.4%
Q11_2 同性の評価	非個性	31.8%	29.4%	38.8%
	どちらでもない	27.4%	23.8%	48.8%
	車は個性	15.2%	15.2%	69.7%
Q11_3 異性の評価	非個性	29.4%	34.1%	36.5%
	どちらでもない	25.0%	32.1%	42.9%
	車は個性	17.0%	22.4%	60.6%
Q11_4 雑誌やSNSの 話題等、流行	非個性	58.8%	16.5%	24.7%
	どちらでもない	39.3%	28.6%	32.1%
	車は個性	29.7%	28.5%	41.8%
Q11_5 自分の好みに 合っているか	非個性	11.8%	12.9%	75.3%
	どちらでもない	10.7%	21.4%	67.9%
	車は個性	4.2%	10.9%	84.8%

個性表現層は
全ての項目で
気にする率が
他より高い

車は個性の表現か，そうでないかで違いを見る

自動車情報への興味

Q7_13 最新の自動車の動向について知りたい

		あてはまらない	どちらでもない	あてはまる	p-value: 2.135104e-05
非個性 どちらでもない 車は個性	あてはまらない	64.7	12.9	22.4	
	どちらでもない	54.2	33.7	12.0	
	車は個性	40.0	24.8	35.2	

他の層よりは多いが
個性表現層でも
1/3 程度しか最新情報に興味がない

車の価値「車はステータス」を探る

目的：車の実用性以外の価値を重視する層の特徴を探る

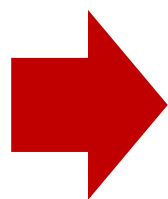
方法：「車はステータス」と思う人，思わない人について

車はステータス
ではない
141人

どちらとも
いえない
101人

車はステータス
である
86人

クロス集計
を眺める



「車はステータス」だと考える学生の
特徴を中心に分析

※ここでは3グループ間に差があるかどうかはそれほど気にしない

車は個性のステータスか，そうでないかで違いを見る

旧データ 「車に関する情報源」について

TV・ラジオのCMから情報を得ている

あてはまらない どちらでもない あてはまる

非ステータス	32.1%	20.0%	47.9%
どちらでもない	19.0%	35.0%	46.0%
車はステータス	20.2%	22.6%	57.1%

p-value = 2.051e-09

家族，友人，知人から情報を得ている

あてはまらない どちらでもない あてはまる

非ステータス	27.1%	20.0%	52.9%
どちらでもない	12.1%	40.4%	47.5%
車はステータス	15.5%	13.1%	71.4%

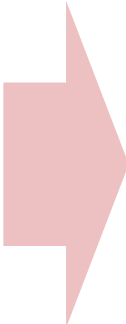
p-value = 5.443e-05

口コミサイト等のインターネットから情報を得ている

あてはまらない どちらでもない あてはまる

非ステータス	60.7%	18.6%	20.7%
どちらでもない	32.0%	36.0%	32.0%
車はステータス	33.3%	25.0%	41.7%

p-value = 7.098e-13



身の回りの人
からの情報収集率
が圧倒的に多い

車は個性のステータスか、そうでないかで違いを見る

旧データ

車の購入時に重視した車の機能について

歩行者検知などの安全機能を重視した

あてはまらない どちらでもない あてはまる

非ステータス	48.5%	16.2%	35.1%
どちらでもない	38.9%	38.9%	22.2%
車はステータス	50.0%	26.2%	23.8%

電気自動車などの環境性能を重視した

あてはまらない どちらでもない あてはまる

非ステータス	59.5%	29.7%	10.8%
どちらでもない	50.0%	33.3%	16.7%
車はステータス	57.1%	23.8%	19.0%

道路を自動運転する機能を重視した

あてはまらない どちらでもない あてはまる

非ステータス	75.7%	16.2%	8.1%
どちらでもない	72.2%	25.0%	2.8%
車はステータス	66.7%	23.8%	9.5%

ステータス層は
自動車の機能に対し
他の層と大差ない
か、
むしろ低い項目あり

車は個性のステータスか、そうでないかで違いを見る

旧データ

今後車を購入する時に重視したい項目

歩行者検知などの安全機能を重視したい

	あてはまらない	どちらでもない	あてはまる
非ステータス	22.0%	17.0%	61.0%
どちらでもない	12.9%	25.7%	61.4%
車はステータス	18.6%	19.8%	61.6%

電気自動車などの環境性能を重視したい

	あてはまらない	どちらでもない	あてはまる
非ステータス	40.4%	26.2%	33.3%
どちらでもない	22.0%	39.0%	39.0%
車はステータス	34.1%	24.7%	41.2%

道路を自動運転する機能を重視したい

	あてはまらない	どちらでもない	あてはまる
非ステータス	50.4%	21.3%	28.4%
どちらでもない	27.7%	42.6%	29.7%
車はステータス	47.7%	19.8%	32.6%

「今後購入するならば」になると
重視したい人の割合
が全体的に増加



車に乗っているうちに
興味が増えた可能性

車の価値についての認識まとめ

- ・ 移動手段という実用以外の車の価値は、人と比較して優劣を競うものではなく、個人の満足、個性の表現となっている。
- ・ 上記は、高級車への関心の低さ、外観・デザインへの興味などからも見て取れる。
- ・ 車の価値を大きく見ている層でも、車についての最新情報や新しい技術（安全、自動運転など）への関心は低い。
- ・ 車や免許保有の価値観には家族の影響が大きい

4. まとめ

4.1. 全体のまとめ

4.2. 群馬トヨタへの提案

今回の調査・分析から見たことのまとめ

現代の若者（大学生）にとって

- ・ 車は自己表現の一つではあっても、優劣をつけるためのアイテムではないと推測できる。
- ・ 色やデザインは重要だが、お金をかけて人と競う対象ではない。
- ・ 車の価値を重視している学生であっても、最新情報や最新機能への関心はあまり高くない。
- ・ 生育環境で車の利用が当たり前だと、自分も車の所有を当たり前だと感じ、こだわりなく所有に向かう傾向がある。

群馬トヨタに対する提案

今の若者には、「この車に乗れば仲間に自慢できますよ」という訴求方法はあまり通用しないように見える。

それよりも、個人の好みや感覚にフィットするか、自分らしい車と思えるか、ということのを大事にしていくほうが良さそうである。

車の所有には、周囲（家族など）が車移動を当たり前だと思える感覚が大きく影響するように見える。その環境をどうやってつくるか。現在トヨタグループで展開しつつあるカーシェアは、「乗る機会や乗る人を増やす＝乗るのが自然な環境づくり」になるので、正しい方向性に思える。

Thank you

参考： 分析に利用したデータ

wantcar 説明

車が欲しい

Q12_5,6に○をつけた人だけのデータ
フレームをつくり、そのなかでQ12_5に
○つけた人

車はデザイン重視

Q22_2,3

車は機能重視

Q22_5,6

車はコスト重視

Q22_8,9

情報源・広告因子

Q24_4,5,6,7

情報源・販売店因子

Q24_1,2,10

口コミサイト等インターネット

Q24_9

車に乗る必要性を感じる

Q10

サークル活動に満足している

Q7_2

車は運転を楽しむもの

Q21_2

車は親しい人(ry

Q21_3